



槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話：048-756-0254

FAX：048-758-7483

HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>Mail：iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp

繋げる・広げる・究める

校長 松戸 政世史

新たな出発を祝う陽春の候、160名(4クラス)の新1年生を迎え、2年生151名(4クラス)、3年生197名(5クラス)、特別支援学級3クラスの全校生徒数508名で、令和3年度がスタートしました。お子様の御入学、御進級、誠におめでとうございます。また、本年度は、「さいたま市GIGAスクール」や「さいたまSGDs教育」、「さいたまSTEAMS教育」、「コミュニティ・スクール」など、教育の大きな転換期であり、国や市の教育施策実現を目指しながら、本校の特色ある教育活動に取り組んでまいりますので、変わらぬ温かい御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

1 学校教育目標 (期待する生徒像)

「心豊かで優しい生徒」「自ら学ぶ賢い生徒」「心身ともにたくましい生徒」

2 目指す学校像

○生徒が、学ぶ楽しさ、分かる喜びを味わえる学校

○教職員が、やりがいと誇りの持てる学校

○保護者・地域から信頼される学校

3 新たな学びを実践するためのスローガン (2年目)

『繋げる・広げる・究める (つなげる・ひろげる・きわめる)』

(「繋げる」：主体的な学び、「広げる」：対話的な学び、「究める」：探究的な学び)

4 学校教育目標の具現化に向けた取り組み (5つの柱)

(1) 「岩中LIFE」の施行及び研究・改善 (2学期以降に施行して、再検討)

1人1台タブレットを利用したICTの学校生活における日常的な活用

(2) 研究委嘱「ICT教育」・「アクティブ・ラーニング型授業」による探究型の学びの推進

①オンライン (個別最適な学び) とオフライン (協働的な学び) のハイブリッド型授業モデルの研究、②「生徒の主体的で自発的な学習」を促す取組 (ドリルパーク等)、③総合的な学習の時間 (SDGsの17の目標、ポートフォリオとして成果の蓄積) や学校行事 (「若木祭」など生徒立案の行事づくり)、話し合い活動 (「ビブリオ・バトル」等) の充実

(3) 生徒理解に基づく教育相談・生徒指導の充実 (「多様性」への理解と取組)

①生徒と考える学校の決まりづくり (スラックス他)、②個に応じた学習支援 (取り出し等)

(4) 健康でたくましい生徒の育成 (基本的な生活習慣、生命尊重教育、体力向上、食育教育)

(5) 地域とともにある学校「コミュニティ・スクール」の推進

①本校・岩槻小・太田小の3校によるコミュニティ・スクールを中心に、「ふれあいフェスタ」など地域行事への参加など、『かしこく』生きる力と『伝統 (地域や学校等)』を感じる力の育成を目指す。②小・中一貫教育の推進や「竹東チャレンジスクール」の実施

結びに、皆さんとともに、令和3年度、開校75年目の新たな一歩を進めてまいりましょう。